



Weekly News Letter

つくば学園ロータリークラブ 会報

2005.1.13 第18号



RC 財団の表賞



年男・柴原会員の卓話

「年度平成 17 年の年男・還暦を迎えて 岡添会長」

明けまして おめでとうございます。

一面の白銀の世界のおかげで、自宅に閉じこもって、静かな年初めを味わっています。

初めに、還暦という記念に残るこの年に、つくば学園ロータリークラブ会長を務めさせています事に感謝申し上げます。

還暦を迎えた今、肉体的には、ゴルフの腕前は少ししか落ちていないと思いますが、体の硬さはいかんともしがたく、朝一のドライバーショットは棒うちのショットとなり情けない飛距離です。

それでも、昼からの熱燭一杯飲んだ後のショットは人並みに飛び、強気のゴルフに変身することが出来ます。ハイブリットの飛びのボールより、宮里藍ちゃんの使用しているツアーステージ X - 0 1 s ボールを使用し、スピンの効きを楽しんでいます。

去年から山歩きを初め、心肺能力と足腰を鍛えていまして。片足立ちで 靴下が履けるようになり、ゴルフスイングでは スエーが減りました。また、 ホンダのゴールドウイング (1 2 0 0 c c の 4 0 0 k g のオートバイ) が楽に乗れるように成りました。ただ、目は弱りましたね、かすみ目と、焦点合わせが鈍くなり、いい加減にものを見ています。

心的には、記憶力の著しい減退を感じています。どうしても覚えられない名前があります。困ります。今後トレーニングで、直して、元気なおじちゃんになるように頑張り、10 歳若いおじさんになります。

生活では、ここ 10 年、長男を会社に迎えてから、仕事量の大半を息子に移してきました。次男も 4 年前に会社に入り、次男の成長を願いながら、声では厳しく、心では親ばかりの教育をしてきています。

10 年前までは、会社で起きるすべての出来事、お客、機械、値段を把握していましたが。いままでは、会社で起きる事故、社員の給与、総売上、総支払い、機械購入、社員の勤務状況の把握、協会役員、の仕事と、仕事を 3 割に減らしてきました。今後は、会社の繁栄、存続を願いつつ、全体の気配りに務めてまいります。

1月6日(木)の例会報告は次号に載せます。

1月22日(木)午前11時よりロータリー基金運営委員会が開催されます。

[編集後記]

携帯電話で撮影した写真が不鮮明ですみません。

プログラム(予告)

1月13日(木)夜の移動例会 新年会 江戸屋

1月20日(木)新入会員卓話 路川会員

1月27日(木)創立会員卓話 塚田会員

発行責任者

つくば市千現 2-1-6 つくば研究支援センターA25 TEL 029-858-0100 FAX 029-858-0101

ホームページ <http://www13.plala.or.jp/gakuenrc/> Eメール gakuenrc@axel.ocn.ne.jp

つくば学園ロータリークラブ クラブ会報委員会 委員長 塚原英夫